

# 自転車利用実態定点調査報告

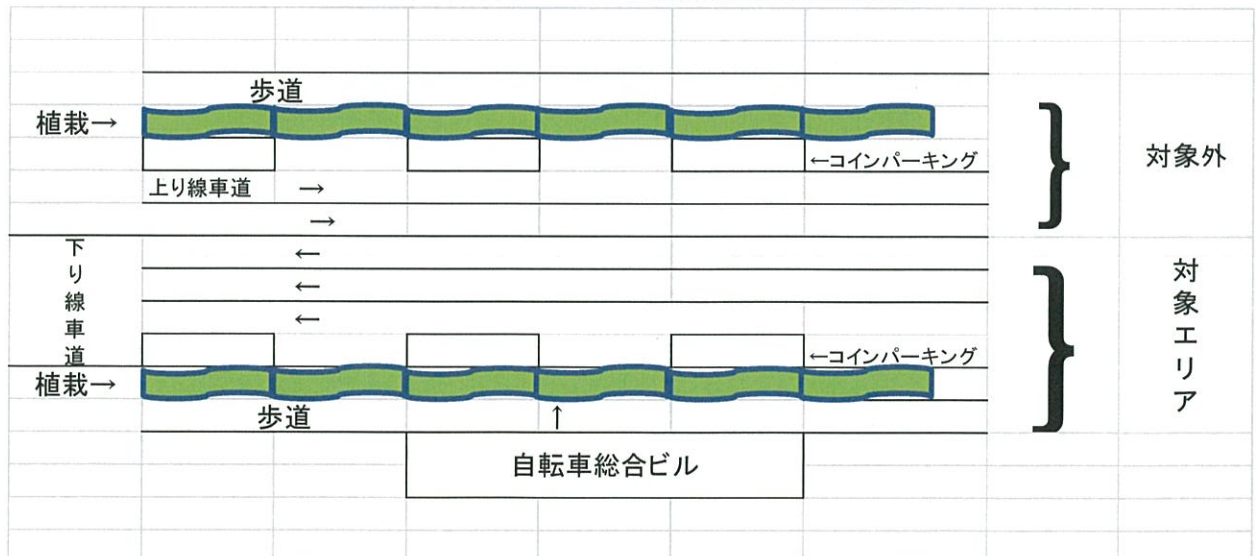
平成27年4月

(一財)日本自転車普及協会

**調査目的** 自転車は車道左側走行が原則であるが、実際の自転車の走行状況の実態を調査し、その状況の問題点を探り一般に公開することで、望ましい走行空間の再考資料としていただくことを目的に行う。

**調査日時** 平成27年3月2日～27日  
 [午前]9:00～10:00、[午後]13:30～14:30

**調査場所** ・ 自転車総合ビル前（目黒駅方面に 50m 程緩い下り坂）  
**概要** ・ 調査対象(車道線:目黒通り下り 3 車線[内側 1 車線駐車帯])  
 (歩道:幅員 5m・植栽 1.5m～2mのため、実質通行幅 3m～3.5m)  
 ・ 調査対象外(車道線:目黒通り上り 2 車線[内側 1 車線駐車帯]及び上り歩道)



**調査事項** 走行空間調査(車道、歩道)と危険走行調査

自転車利用実態定点調査票

No.	走行空間			車種	属性	危険運転行為									
	歩道	歩道側	歩道内			肩に荷物	ハンドルに荷物	子乗せ	後部席に荷物	立ち漕ぎ	ジグザグ運転	片手運転	携帯電話使用	過積載	脇見運転
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															

調査日時：	平成 27 年 月 日
対象：	区
調査時間：	～

<調査票>

[コメント]

◎走行空間においては、左側車道走行率は、6～43%と多岐にわたるが、平均すると 21%程度である。

依然、歩道を通行する自転車が多く、今回も、全体の 8 割程度を占めている。同一地点（個別データ）においても、午前と午後で異なったデータとなっている。

◎危険運転行為(違反行為を含む)は、肩に荷物(136 件)・ハンドルに荷物(77 件)・子乗せ後部席に荷物(\*1)(66 件)・立ち漕ぎ(49 件)・ジグザグ運転(47 件)・片手運転(42 件/内 4 件は、携帯電話を使用しながらの運転)・過積載(37 件)・脇見運転(23 件)・歩道上でのスピードの出しすぎ(17 件)等の順となっている。

\*1 子乗せ後部席に荷物を掛ける事は、もし、気が付かない間に落下して、歩行者や自転車等に迷惑(通行障害・事故起因等)を及ぼしかねないので、基本、止めた方が望ましい。

【総合】

今回は、平成 26 年度第 9 回目の調査となり、平成 26 年 7 月～平成 27 年 3 月分の期間(9 ヶ月間)において、様々な点で比較してみた。

自転車利用実態調査結果表

No.	走行空間				乗組	乗次	危険運転行為							
	歩道	歩道側	車道	車道側			肩に荷物	ハンドルに荷物	子乗せ	後部席に荷物				
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
16														
17														
18														
19														
20														
21														
22														
23														
24														
25														

調査日時：	平成 27 年 7 月 13 日
次第：	1 期
調査時間：	10:00 ~ 12:00

＜調査票＞

[コメント]

◎走行空間においては、左側車道走行率は、6～43%と多岐にわたるが、平均すると 21% 程度である。

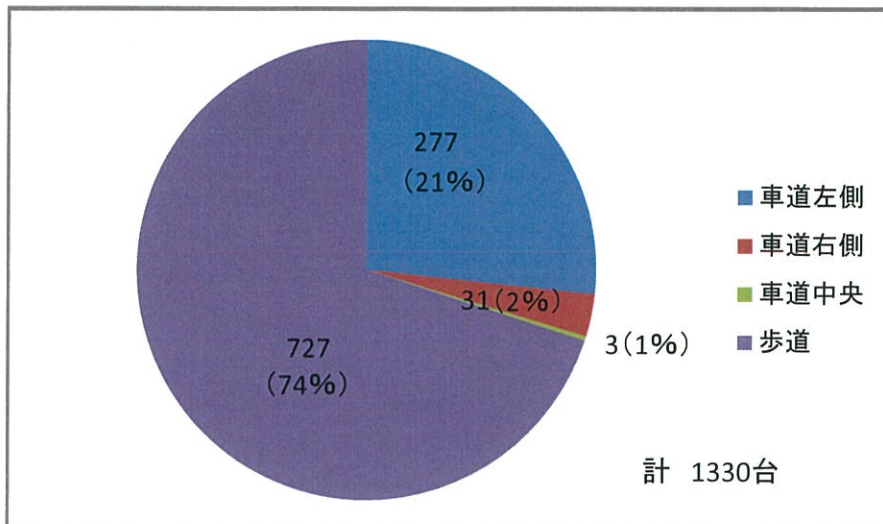
依然、歩道を通行する自転車が多く、今回も、全体の 8 割程度を占めている。同一地点（個別データ）においても、午前と午後で異なったデータとなっている。

◎危険運転行為(違反行為を含む)は、肩に荷物(136 件)・ハンドルに荷物(77 件)・子乗せ後部席に荷物(\*1)(66 件)・立ち漕ぎ(49 件)・ジグザグ運転(47 件)・片手運転(42 件)内 4 件は、携帯電話を使用しながらの運転・過積載(37 件)・脇見運転(23 件)・歩道上でのスピードの出しすぎ(17 件)等の順となっている。

\*1 子乗せ後部席に荷物を掛ける事は、もし、気が付かない間に落下して、歩行者や自転車等に迷惑(通行障害・事故起因等)を及ぼしかねないので、基本、止めた方が望ましい。

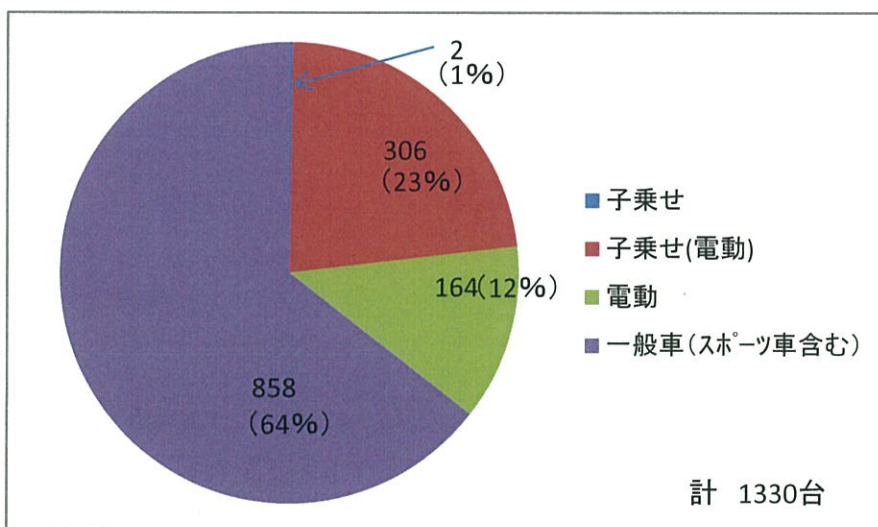
【総合】

今回は、平成 26 年度第 9 回目の調査となり、平成 26 年 7 月～平成 27 年 3 月分の期間(9 ヶ月間)において、様々な点で比較してみた。



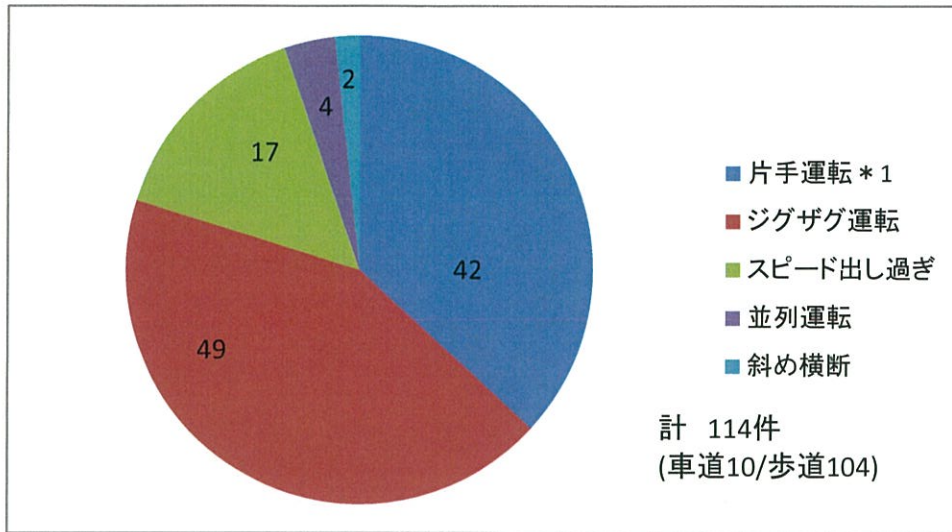
走行空間

調査期間 3/2~27



車種

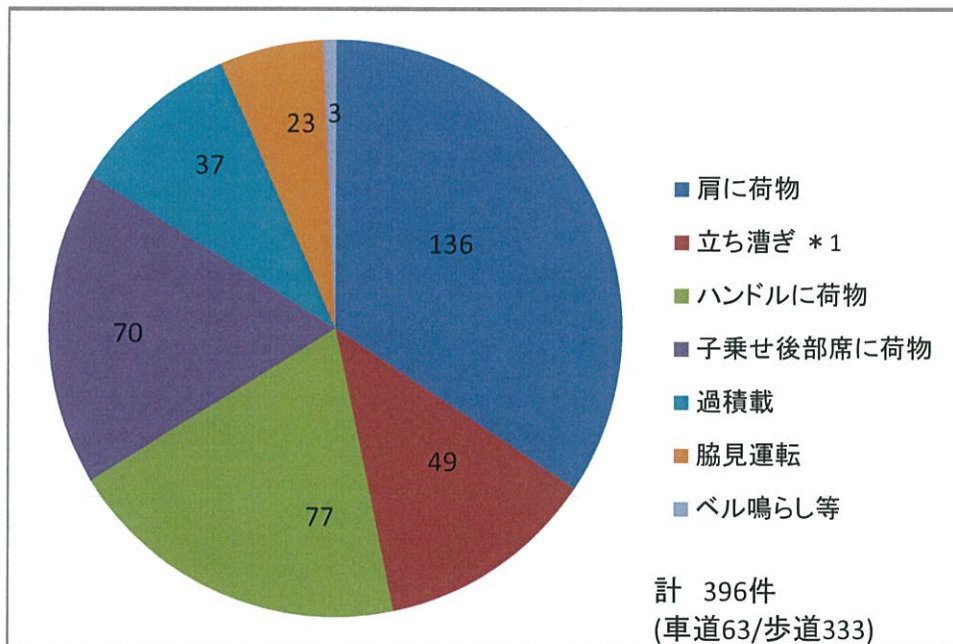
調査期間 3/2~27



違反運転行為

調査期間 3/2~27

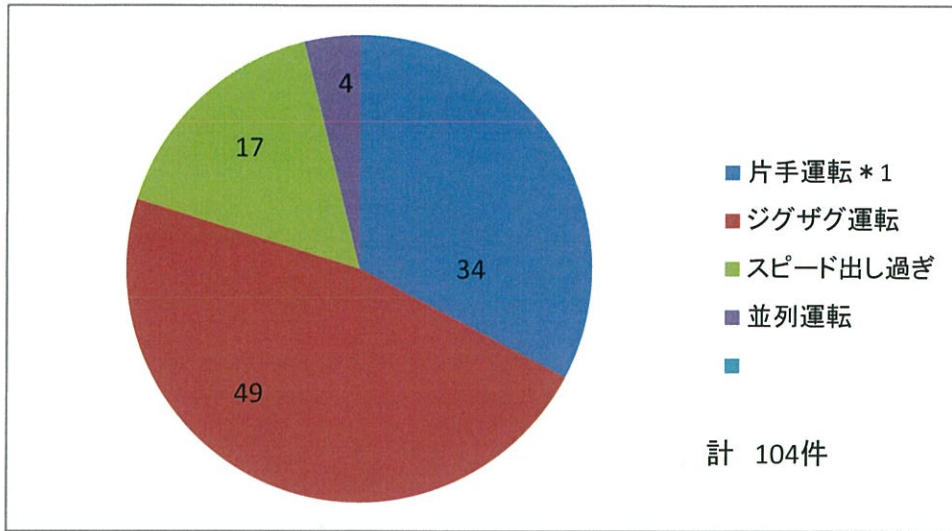
\* 1 内4件 携帯電話を使用中の運転



危険運転行為

調査期間 3/2~27

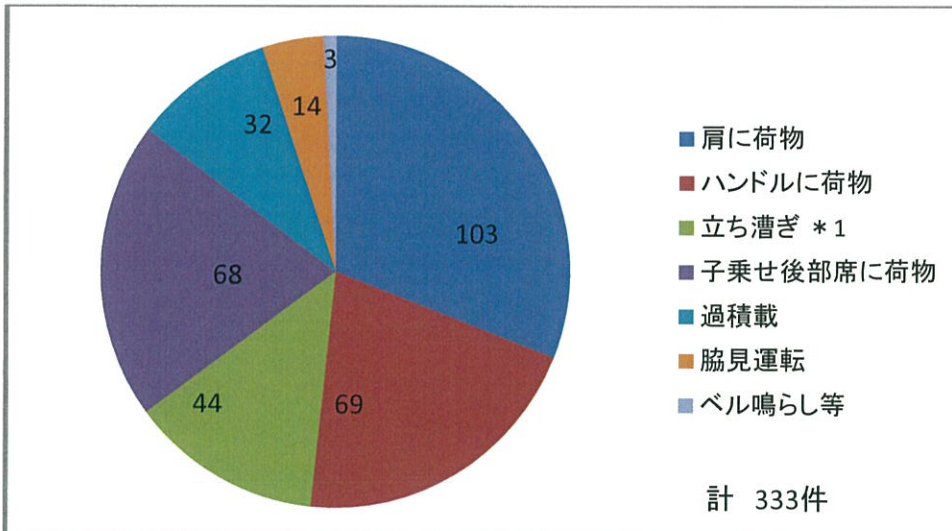
\* 1 比率内訳: 上り坂42・下り坂7



違反運転行為  
(歩道上)

調査期間 3/2~27

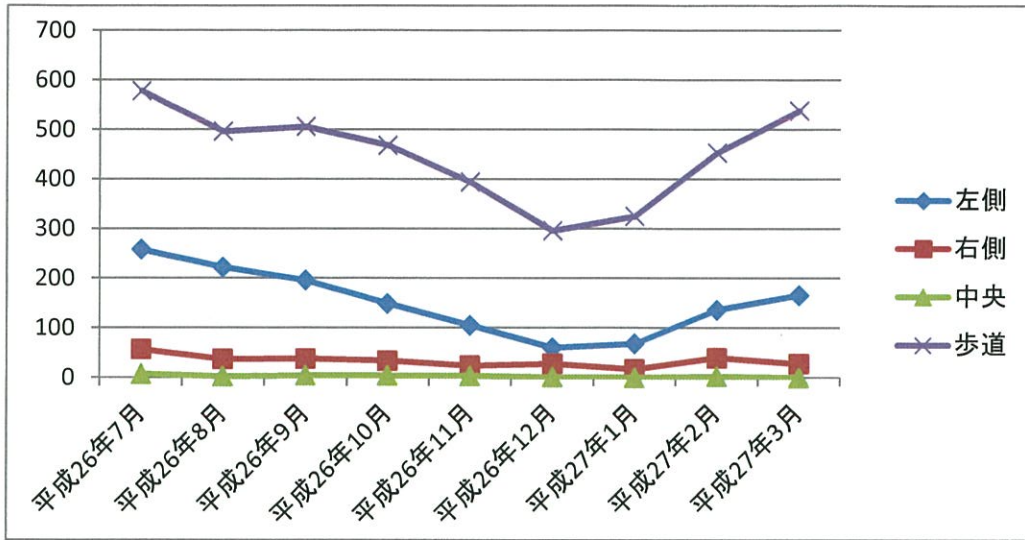
\*1 内4件 携帯電話を使用中の運転



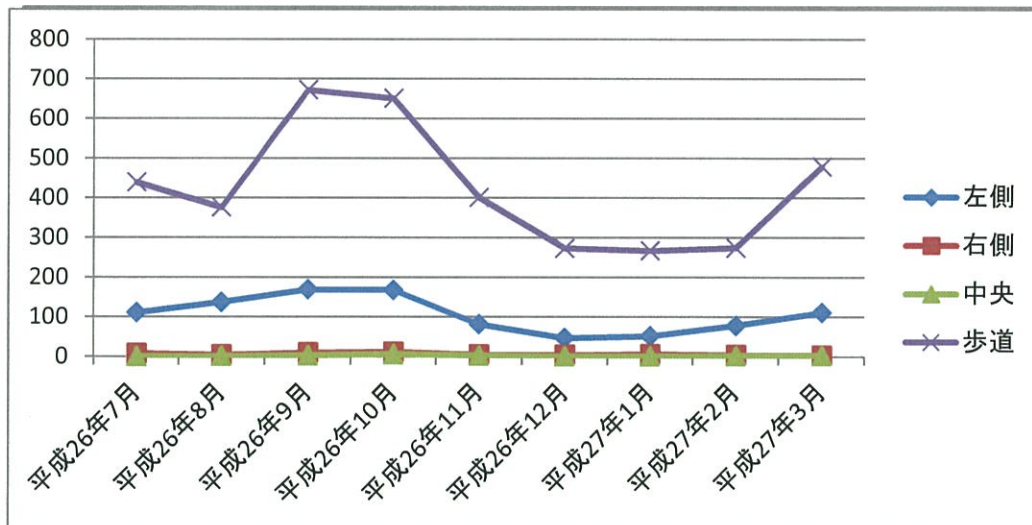
危険運転行為  
(歩道上)

調査期間 3/2~27

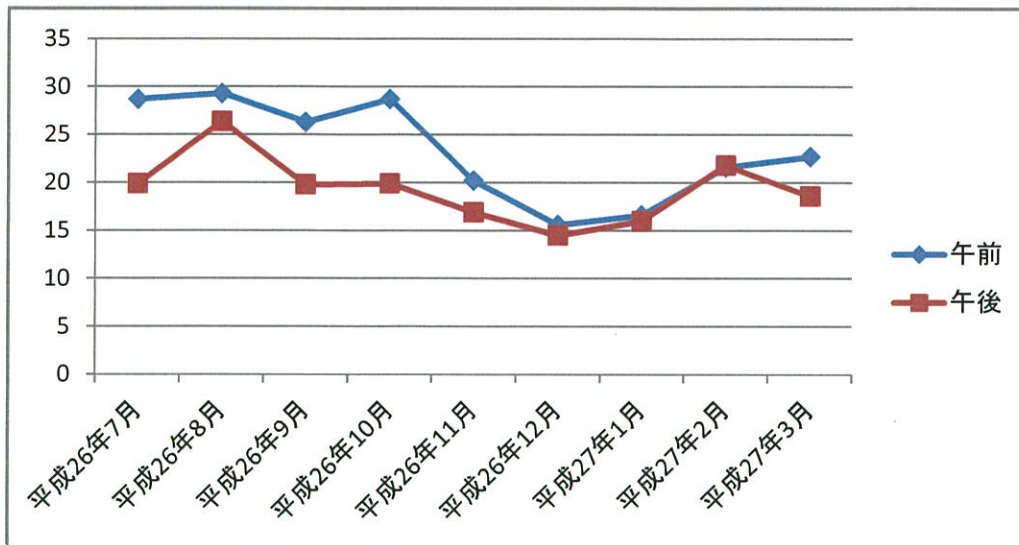
\*1 比率内訳: 上り坂37・下り坂7



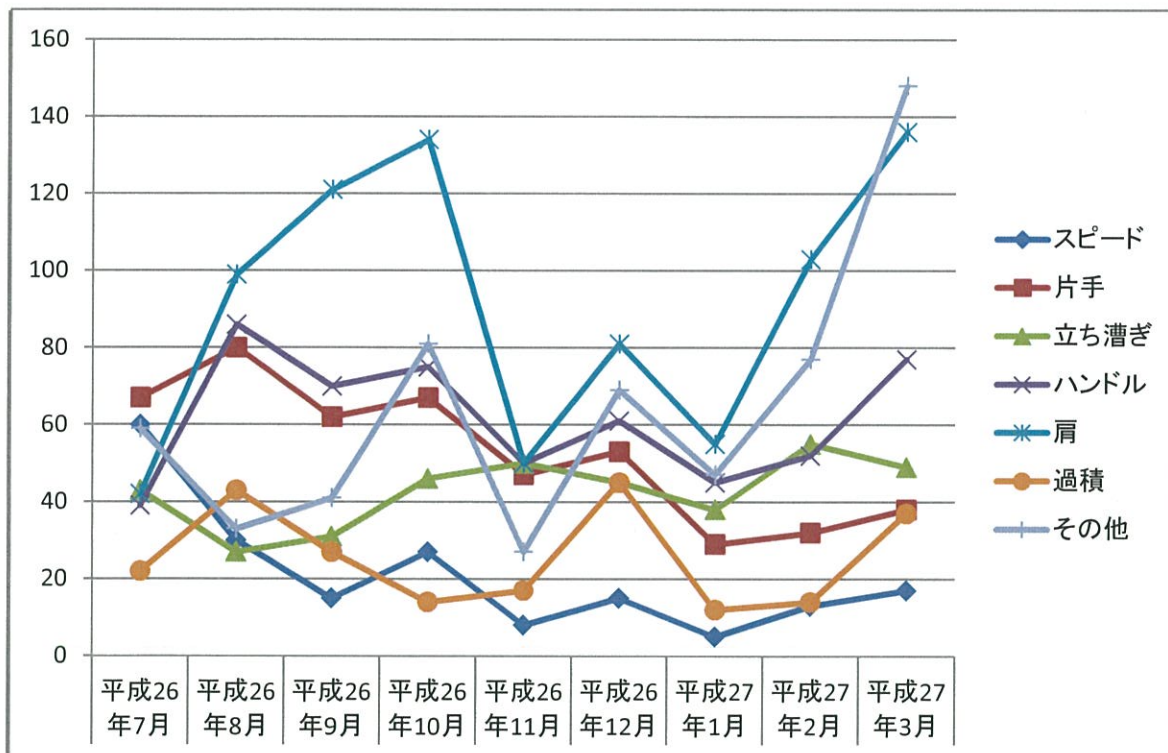
走行空間 午前 (台数)



走行空間 午後 (台数)



車道左側走行率 (%)



危険運転行為 (件数)